

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	一宮市家庭教育支援チーム (呼称:一宮市ふわRIN子育て)
②活動拠点	一宮市 市民会館
③活動範囲	一宮市 全域
④組織体制	18 人 (内、生活倫理相談士 11 名、児童委員2名、ママサポーター5名)
⑤活動開始年度	平成 20 年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 「ふわRIN子育てセミナー」 和田明美 (TEL)080-5296-0228 (E-mail) aghhq02919@yahoo.co.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>

③活動内容

【具体的な活動内容】

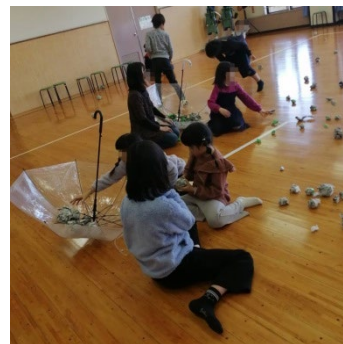
・「ふわRIN子育てセミナー」を年に7回開催。
講師を招き、テーマに沿ったお話を聴き、グループトーク、質疑応答の時間を設けています。セミナーの最後には一人一人が実践目標、感想などを言います。セミナー終了後、講師と一対一の個人相談も可能です。
セミナー中、お子さんの託児も受け付けています。

・子育てセミナーの無い月は「ママカフェ」と称して、座談会をしています。気軽にお話ができます。不安解消の機会になっています。

・小学生対象「子ども倫理塾」を年に3回、春休み、夏休み、冬休み長期休暇にあわせて開催しています。プラネタリウムを見る、アスレチックで体を動かす、クリスマス会、運動会の開催など、頭と体を動かし親子ともに楽しめる内容を企画しています。あいさつ、片づけ、時間を守るなど日常生活の基本を楽しみながら学びます。また進行などの役割も子どもたち自身でやります。



子育てセミナー



子ども倫理塾 手作り運動会 玉入れ

④活動の成果 (活動実績がある 場合)

・「ふわRIN子育てセミナー」

前回子供がかんしゃくをおこし落ち着かないという相談に、講師が「家を片付けるといいよ」とアドバイス。なかなか自分では片付けができなかったが、前々回の子育てセミナーで「旦那様に喜ばれることをしてみましよう」と言われたことを思い出し、朝、旦那様に心を込めて一杯のコーヒーを入れる実践をしたところ、片付け上手の旦那様がすすんで片付けをしてくれるようになり、子供のかんしゃくも落ち着いたそうです。

このように、日々の些細な実践から、よりよい家庭を築いていくことが、子育てセミナーを開催する目的です。

・「ママカフェ」

不安を吐露したり、先輩お母さんの話を聴いて安心したりと、気持ちが軽くなったと言われます。また、子育てセミナーで聴いたことを思い出し、アドバイスされたことをやってみよう！という気持ちにもなれます。

・「子ども倫理塾」

日頃家族だけではできないようなことをやったり、行かない場所に行ったり、やったことがないことに挑戦したりするなど、子供達にとってよい経験になっています。人前に立つのが苦手な子供も、お母さんと一緒に前に出て、

	<p>「おはようございます」とあいさつをすることで、少しずつ前が出る事に慣れていきます。高学年になると、子供達が進行などの役割をすすんでやってくれるようになりました。あいさつ、片付け、時間を守る(決められた時間に集合し、決めた時間に始め、時間通りに終わる)など、知らず知らずのうちに生きていく上で大切なことを学んでいます。</p>
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (主催の家庭倫理の会が予算を組み活動しています。)</p>